



生活  
文化

87  
まいん

しさがじま  
**四阪島**  
おおやまづみじんじゃ  
**大山積神社**



現在の四阪島大山積神社

「神の座」への石段の輝き  
島人の心を映し出す

しさがじまおおやまづみじんじゃ  
**四阪島大山積神社**は、  
別子開抗250年の慶事を記念して、昭和16年(1941)4  
月に完成しました。



祭りの様子

撮影年不詳 別子銅山記念館所蔵



神社へ続く石段は、島で最も美しいカラミレンガ

敷地造成や海岸から境内までの設備運搬など、全島民の勤労奉仕(作務)により建設されました。

完成年の5月の山神祭典は空前の盛事となりました。

山神祭での相撲大会は、一番の呼び物で、大人も子供も力自慢が手ぐすねを引いて楽しみにしていました。

今でも、境内下には相撲の土俵跡がわずかに残っています。

現在も、毎年1月と5月に宮司を招いて、お祈りが続けられています。



中央部が土俵跡、手前が観覧席跡

